

沖電工杯 OFA 第59回沖縄県サッカー祭りU-16大会（A組・B組）大会要項

1. 大会名：沖電工杯 OFA 第59回沖縄県サッカー祭りU-16大会（A組・B組）
2. 主催：（一社）沖縄県サッカー協会・琉球新報社（予定）
3. 主管：（一社）沖縄県サッカー協会2種委員会・沖縄県高等学校体育連盟サッカー専門部
4. 後援：沖縄県（予定）
5. 特別協賛：（株）沖電工（予定）
6. 期間：2025年7月22日（火）・7月24日（木）・7月25日（金）
7. 会場：県内高等学校、県総合運動公園蹴球場、赤間サッカー場、赤間運動公園 他
8. 競技規定：①2025年度（公財）日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則2025/2026」に準じる。
②登録人数は、試合毎に25名以内とする。
③選手交代人数は自由とする。但し、交代回数についてA組はフリーとする。
B組の交代回数は、オーバーエイジの規定を順守する限りフリーとする。
④交代して一旦退いた競技者は、その試合に再び出場することができる。
⑤本大会において退場を命じられた者は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、大会の規律委員会で決定する。
⑥本大会中警告を2回受けた者は、次の1試合に出場することはできない。
⑦ユニフォームは正・副2着を準備し、必ず2着ともグラウンドに持ってくる。
⑧審判員と同一色又は類似色の上衣を用いることはできない。
⑨背番号および胸番号は1番から99番までの番号とする。
⑩試合前に選手一覧表の確認を行うので準備すること。
9. チーム構成：①A組・B組とも協会2種登録のチーム及び高体連加盟チーム。A組・B組のどちらかに1チーム。
②複数合同チームは、「令和7年度 沖縄県高等学校総合体育大会サッカー競技 大会要項」の「複数校合同チーム」の参加基準に準ずる。
③各組のチーム構成は以下の通りとする。
A組：高校1年生年代のみ
（但し、2008年4月2日以降出生の者は、同一学年での出場は1回限りとする。）
B組：2025年12月31日現在で16歳以下（2009年1月1日～2010年4月1日間出生の者）。但し、オーバーエイジの選手を4名まで同時に試合に出場させることが出来る。オーバーエイジとは、2008年以前出生の者を指し、メンバー登録においてはオーバーエイジ選手の登録は4名を超えても可とする。
10. 競技方法：①予選（リーグ戦またはトーナメント戦）、決勝トーナメントとする。
（参加チームの数によって、予選よりトーナメント戦になる場合がある。）
②試合時間は50分とし、ハーフタイムのインターバルは10分とする。勝敗が決しない場合、リーグ戦は延長なし。トーナメント戦は、即PK方式とする。
③予選リーグの順位付けは、次の順にて決定する。
1. 勝ち点（勝3点、分1点、負0点）、2. 得失点差、3. 総得点、4. 当該チーム同士の勝敗、5. 抽選
11. 参加資格：①（公財）日本サッカー協会第2種登録のチーム及び高体連加盟チーム。
②2025年度（公財）日本サッカー協会に登録を完了したもの。
※個人登録されていない者は追加登録してください。（第2種登録・・・1名2,000円）
なお、追加登録は協会事務所（Tel098-996-4722）までお問い合わせください。
③選手は2025年4月2日以降当該学校に在学、あるいはクラブチームに所属している者。
④参加チームは必ず有資格の帯同審判員を2名同行させること。審判着は各チームで準備すること。
⑤この事項に違反しているものは、主催者の裁定に従う。
12. 参加制限：①引率責任者は、試合中必ずベンチに同席すること。試合開始時に引率責任者がいない場合チームはオミットとする。
②選手は高校生年代としての自覚で参加すること。
③全日程参加できるチームに限る。
13. 表彰：優勝・準優勝・第3位チームを表彰する。
14. 申し込み：①申込用紙を1部作成し、参加申込振込領収書（コピー可）を同封の上、サッカー協会事務所に申し込む。
②合同チームにおいては合同チーム参加願いを作成し、申込時に提出すること。
③2025年6月27日（金）午後2時締め切り（郵送の場合は必着）
④申し込み先（一社）沖縄県サッカー協会 〒900-0026 沖縄県那覇市奥武山町51-2 406号室
振込先：沖縄銀行末吉支店（普通）1477273
（一社）沖縄県サッカー協会 会長 田平 敬志（※チーム名で振り込む）
15. 参加料：12,000円
16. 抽選会および代表者会議：2025年7月3日（木）14:00 場所：美来工科：視聴覚室
※生徒の参加は必要ありません。代表者とは高校の顧問クラブチームの監督を指します。
17. その他：①競技中の疾病障害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。
②飲水タイム、クーリングブレイクの適用については、積極的に採用する。